

能登歴史公園

[国分寺地区]



問い合わせ先

- | | |
|---|------------------|
| 石川県中能登土木総合事務所
〒926-8586 七尾市本府中町ソ27番9 | TEL.0767-52-5103 |
| 七尾市教育委員会
のと里山里海ミュージアム
〒926-0821 七尾市国分町イ部1番地 | TEL.0767-57-5100 |
| 石川県土木部公園緑地課 | TEL.076-225-1772 |

表紙の南門復元写真は七尾市教育委員会より提供

2019年3月発行

能登歴史公園 [国分寺地区]



事業の目的

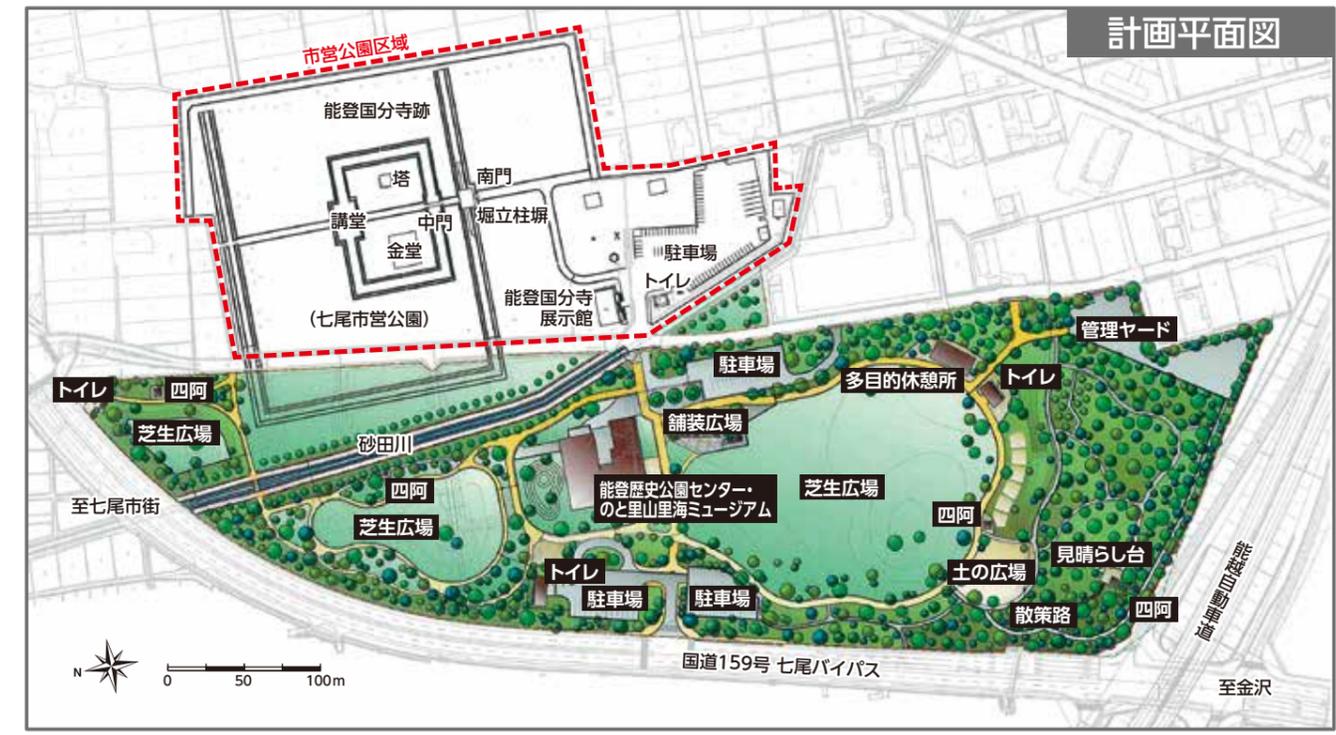
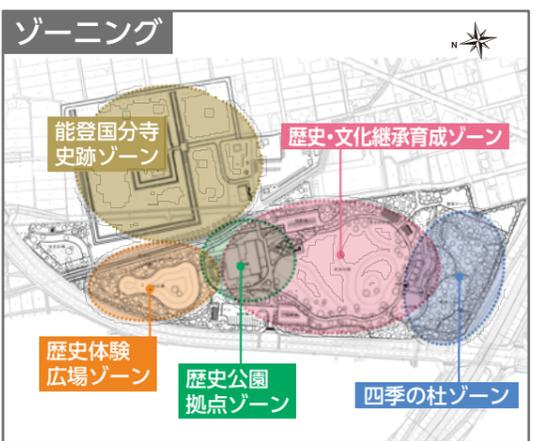
中能登地域は、古くから能登半島の政治、経済の中心として発展してきたところであり、七尾湾や石動山等の豊かな自然に恵まれるとともに、七尾城跡や能登国分寺跡など、数多くの歴史的遺産が集積する重要な地域です。
能登歴史公園(国分寺地区)は、自然や歴史・文化に加え、交通の要衝に位置するという恵まれた立地条件を活かし、本地域に散在する歴史的遺産を保全、活用した広域的な交流拠点として、また、多様なレクリエーションや防災の拠点となる広域型の都市公園を整備し、地域の活性化を支援することを目的としています。

事業の概要

- 都市計画決定**
平成12年2月8日
七尾都市計画 9・6・1号 能登歴史公園
(9・5・1号 石動山公園に、8・4・1号 能登国分寺) 史跡公園を統合、名称変更、区域拡張
公園種別：広域公園
面積：60.0ha うち、国分寺地区18.7ha (七尾市営公園区域5.5haを含む)
- 事業認可**
平成12年5月29日 (石動山公園事業に国分寺地区を追加)
事業箇所：七尾市国分町～千野町
事業期間：平成12年度～

整備方針

- 「能登の顔」となる広域交流基盤づくり**
 - 魅力ある沿道修景と沿道利用機能の創出をめざした植栽、広場等の整備 (能越自動車道、国道159号七尾バイパス)
 - にぎわい交流・コミュニケーション機能の創出を目指した公園施設の整備
- 中能登地域の防災拠点となる公園整備**
 - 広域避難場所としての防災機能を備えた広場等のインフラ施設の整備
- 能登の歴史文化の保全と活用を図る公園づくり**
 - 史跡「能登国分寺附建物群跡」の保存、活用を図る整備
 - 歴史・文化の体験、学習施設の整備
 - 生活・文化・風土を継承していく場
- 地域と連携し住民とともに創りあげる公園**
 - 整備、運営のための地域の組織づくりと運営プログラムに沿った施設整備
 - 多様な主体が連携し、様々なレクリエーションニーズに応える公園づくり
 - 失われた生活習慣、祭り・行事の再生、復活の場



施設整備

主要ゾーン	内容	主要施設	構成	住民参加による利活用、運営の展開例
能登国分寺史跡ゾーン	砂田川と市営公園区域の間に挟まれたエリアは、史跡拡張も見据え、保存・活用を図る	能登国分寺 拡張園地	能登国分寺跡の拡張	史跡案内/能登ガイドス
歴史公園拠点ゾーン	インフォメーションや管理・運営、様々な活動の拠点ゾーンとして整備	能登歴史公園センター・のと里山里海ミュージアム	休憩/インフォメーション/体験学習/展示/その他(トイレ等)	歴史文化ガイドス/展示解説・発掘体験(復元作業・解説)/歴史講座/各種体験教室(勾玉づくり・土器づくり・郷土料理・編みもの)等
歴史体験広場ゾーン	歴史に関連した体験等多目的な活動に利用できる屋外空間	歴史体験広場	芝生広場/緑陰/休憩施設	土器づくり/火おこし/縄文の家づくり/ミニ古墳づくり/演奏会
四季の杜ゾーン	森を創出し、自然観察や環境学習の場として活用を図る	四季の杜	里山林/集落の樹木/梅林/その他	四季の森育成/生きもの空間整備/生きもの観察/エコ教室/自然教室
歴史・文化継承育成ゾーン	健康づくりやイベント、種々のレクリエーション活動、災害時における避難場所等、地域活動の受け皿ともなる場所	中央園地	芝生広場/山/草原/土の広場	グラウンドゴルフ/ウォーキング/冒険遊び/お花見/各種イベント/地元の産物を販売する市/能登のまつり/防災訓練